

国民健康保険事業特別会計 令和5年度決算の概要

ポイント

◎保険税収入の減・事業費納付金の増

■被保険者数の減少 35,635人（前年度比△1,462人、△3.9%）

【歳入】 ・保険税収入 188,697千円の減（△5.2%）

【歳出】 ・事業費納付金 308,234千円の増（+5.4%）

◎一般会計繰入金の増

決算額：26億6,000万円（前年度：21億円）（+26.7%）

■歳入の保険税収入の減及び、歳出の事業費納付金の増により一般会計繰入を増額し、歳入歳出の均衡を図った。

◎医療費適正化に向けた取組

■第二期データヘルス計画に基づく保健事業の実施（平成30～令和5年度）

■第二期データヘルス計画の事業評価及び考察と次期データヘルス計画の策定

■集団健診を行うとともに、人間ドック等利用費補助の周知

（人間ドック及び脳ドックの受診者へ最大2万円）補助 946件（+0.3%）

◎財政健全化に向けた取組

■一般会計繰入金の法定外繰入金（その他一般会計繰入金）は前年度よりも増額となり、小平市国保財政健全化計画に基づく削減目標を達成できなかった。

基礎データ

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
被保険者数（年度平均）	35,635人	37,097人	37,997人
現年度調定額（一人当たり）	96,713円	97,700円	97,060円
徴収率（全体）	88.6%	88.2%	86.8%
（現年度分）	95.6%	95.5%	95.0%
（滞納繰越分）	32.2%	32.7%	30.8%
一般会計繰入金	2,660,000千円	2,100,000千円	1,875,000千円
法定外繰入額（一人当たり）	48,367円	31,509円	24,142円
基金残高	169,588千円	104,588千円	291,588千円
保険給付費（一人当たり）	317,662円	303,056円	300,691円
特定健診受診率	45.2%	44.3%	45.8%
特定保健指導実施率	26.6%	21.4%	16.4%
ジェネリック医薬品普及率	80.7%	79.2%	78.0%

歳出

保険給付費 77,392千円の増（+0.7%）

被保険者数は減少しているが、被保険者の高齢化、医療の高度化により一人当たり医療費が増加し、保険給付費全体も増加した。

・保険給付費（一人当たり）：317,662円（+4.8%）

国民健康保険事業費納付金 308,234千円の増（+5.4%）

小平市の医療費水準や所得水準に応じた、標準的な保険料相当額が東京都から示され、東京都へ納める。令和4年度の実績に基づき、東京都全体として必要額が増加したことによる増。

保健事業費 1,019千円の減（△0.6%）

・特定健診 11,279人（前年度：11,552人）

・特定保健指導 357人（前年度：268人）

・集団健診 684人（前年度：673人）

・人間ドック等利用費補助 946件（前年度：943件）

・糖尿病性腎症重症化予防事業 参加17人（前年度：8人）

・ジェネリック医薬品差額通知 5,739件（10回）

・受診行動適正化指導事業（重複・頻回受診 訪問指導） 9人（前年度：50人）

歳入

保険税 188,697千円の減（△5.2%）

・徴収率 88.6%（+0.4%）

国庫支出金 974千円の増（+869.6%）

・国庫補助金の増（社会保障番号制度システム周知及び、出産育児一時金への臨時補助金が交付されたことによる増）

都支出金 135,445千円の増（+1.2%）

・都補助金の増（保険給付費の増による普通交付金の増）

繰入金 340,000千円の増（+14.5%）

・一般会計繰入金 2,660,000千円（前年度：2,100,000千円）

・基金繰入金 20,000千円（前年度：240,000千円）

◇ 法定外繰入金 1,723,542,935円（前年度：1,168,879,812円）

◇ 一人当たり法定外繰入金 48,367円（前年度：31,509円）